

財政状況等一覧表(平成18年度)

団体名	佐賀県唐津市
-----	--------

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの) (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	60,849	58,937	1,912	1,814	77,932	0	
養護老人ホーム特別会計	452	422	30	30	8	3	
有線テレビ事業特別会計	204	204	0	0	0	39	
北波多中央部開発事業特別会計	154	138	16	15	436	13	
普通会計	61,197	59,253	1,944	1,844	78,126	0	

2 1以外の特別会計の財政状況(公営事業会計に係るもの) (百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	累積欠損金	備考(経常収支)
水道事業会計	2,430	2,249	181	0	11,542	159	0	法適(経常収支:108.3)
工業用水道事業会計	98	166	68	0	1,283	197	928	法適(経常収支:59.4)
市民病院きたはた事業会計	557	745	188	0	1,291	94	158	法適(経常収支:74.8)
国民健康保険特別会計	(歳入) 14,653	(歳出) 14,796	(形式収支) 143	(実質収支) 143	100	1,120	-	
老人保健特別会計	(歳入) 14,211	(歳出) 14,259	(形式収支) 48	(実質収支) 48	0	1,116	-	
介護保険特別会計	(歳入) 8,938	(歳出) 8,453	(形式収支) 485	(実質収支) 478	0	1,197	-	
ちくさの介護サービス事業特別会計	(歳入) 393	(歳出) 363	(形式収支) 30	(実質収支) 30	140	4	-	
寿光園介護サービス事業特別会計	(歳入) 27	(歳出) 25	(形式収支) 2	(実質収支) 2	0	1	-	
宝寿荘介護サービス事業特別会計	(歳入) 399	(歳出) 362	(形式収支) 37	(実質収支) 37	888	6	-	
簡易水道特別会計	(歳入) 593	(歳出) 593	(形式収支) 0	(実質収支) 0	1,264	41	-	
下水道特別会計	(歳入) 7,318	(歳出) 7,314	(形式収支) 4	(実質収支) 0	40,353	1,786	-	
集落排水特別会計	(歳入) 1,230	(歳出) 1,230	(形式収支) 0	(実質収支) 0	7,646	355	-	
浄化槽整備特別会計	(歳入) 297	(歳出) 297	(形式収支) 0	(実質収支) 0	366	17	-	
競艇特別会計	(歳入) 29,693	(歳出) 28,755	(形式収支) 938	(実質収支) 938	232	0	-	
国民宿舎特別会計	(歳入) 125	(歳出) 100	(形式収支) 25	(実質収支) 25	202	0	-	
海中展望塔特別会計	(歳入) 39	(歳出) 26	(形式収支) 13	(実質収支) 13	0	0	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。法適用企業には備考欄に法適と記載されている。
2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。 3. 備考欄の括弧内の数値は経常収支比率である。(3関係する一部事務組合の財政状況も同様)

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	累積欠損金	備考(経常収支)
佐賀県自治会館組合	51	26	25	25	0	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	備考
唐津市土地開発公社	18,194	1,751,140	5,000	-	-	4,008	-	
松浦河畔開発公社	21	16,589	10,000	-	-	-	1,016	
唐津市文化振興財団	2,477	59,143	32,345	-	-	-	-	
肥前風力エネルギー開発	2,634	11,649	5,100	-	-	-	-	
桃山天下市	4,389	83,757	30,856	-	-	-	-	
鳴神の庄	3,578	26,443	5,000	-	-	-	-	
鳴神温泉	6,231	60,873	21,000	-	-	-	-	
キコリなやま	13,636	28,449	50,000	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数等 (百万円、%、人)

財政力指数	0.436	実質収支比率	5.7%
実質公債費比率	19.8%	経常収支比率	92.4%
積立金現在高(普通会計に係るもの)	10,558	標準財政規模(A)	32,198
人口	131,116	臨時財政対策債発行可能額(B)	1,766
		合計(A)+(B)	33,964

(注) 1. 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。
2. 人口とは平成17年度の国勢調査においての人口である。